

『川舟で行く、朝霧の瀨峡』

～自然が創り出す特別な空間へ～



昭和の初めの頃の瀨八丁

三重・和歌山・奈良の三県にまたがる瀨峡は熊野川の支流北山川の峡谷です。その内、瀨八丁と呼ばれる区間の景観が最も素晴らしく、両岸には断崖、巨石、奇岩が1km以上続く日本屈指の景勝で、国の特別名勝および天然記念物に指定されています。

流水であることが分からないくらいに水の流れが静かで、切り立った岩壁と山々が川に迫る瀨峡は今も昔も人々を引きつけてやみません。

今回、この自然が創り出した場所にもっと深く近づくため、あえて早朝の霧を選び川舟に乗り込みます。

案内していただくのは、瀨峡で川船観光「かわせみ」を立ち上げた東福万さんです。東さんは奈良県十津川村玉置川に生まれ、幼い頃から瀨峡と共に暮らしてきました。うなぎを追いかけ、鮎を釣り、暗くなるまで遊んでいたそうです。

そんな東さんに一番好きな瀨峡はどんな時か聞いたところ、霧の立ち込めた雨の日に、川舟で近づいた時だとおっしゃいました。そして東さんは「時代が流れ、人々が変わっても、瀨峡には昔も今も人々の心を動かす大自然の力がある。」と話されます。

東さんの川舟で、朝霧の立ち込める瀨峡へと入り込んでみます。そこは通常では味わえない空間が待っていることでしょう。

(ご注意)

朝霧は毎日発生するとは限りません。6月22日(日)から28日(土)までの1週間の内、発生すると思われる前日に参加者の方に連絡し、次の日の早朝に実施します。雨天での実施になるかもしれません。また、当日現場に到着して朝霧が発生してない場合もあります。

以上の点にご了解いただいた上、ご参加ください。お待ちしております。

実施要領

■実施日

6月22日（日）から28日（土）までのどれか1日

【実施日前日の18：00ころ連絡します。】

■集合

5：30 瀬郵便局横駐車場（奈良県十津川村神下）

■行程

5：30 瀬郵便局横駐車場集合、オリエンテーション、瀬峡へ移動

6：00～8：00

川舟に乗船、瀬峡めぐり（霧の発生状況を見て、1時間程度川舟に乗ります。）

8：30 ミーティング後、解散（時間が前後することがあります）

■募集人数

6名様

（お申し込み多数の場合は、5月26日（月）に抽選で決めさせていただきます。

お二人以上で一緒に参加ご希望の場合は、グループで一人として抽選します。）

■お申し込み締切り

5月25日（日）必着

■参加費

2,400円

【川舟乗船料、傷害・賠償保険代、実施経費の一部（現地調査費、通信費等）】

■持ち物

飲み物、履き慣れた靴など ※合羽は必ずご用意ください。

■案内人（船頭）

東 福万氏（奈良県十津川村玉置川）

瀬峡川船観光「かわせみ」（<http://dorokyo.jp/index.html>）

■ご注意

この企画は会員制の「熊野を楽しむ達人の会」規約に基づき、参加者が自己責任において任意で参加していただくものです。万一の事故には加入していただく国内旅行保険の範囲内で対処することにご同意の上、お申し込みください。

◇お申し込み方法（[参加申込書はこちら⇒](#)）

この講座は「熊野を楽しむ達人の会」の会員のためのプログラムです。

【会員の方】注意事項などをご確認の上、事務局まで郵便、ファックスまたはEメールで参加をお申し込みください。お電話でのお申し込みはご遠慮ください。

【会員でない方】[「熊野を楽しむ達人の会」の会員登録](#)が必要です。詳しくは事務局までお問い合わせください。